



医療安全(ヒヤリ・ハット)について

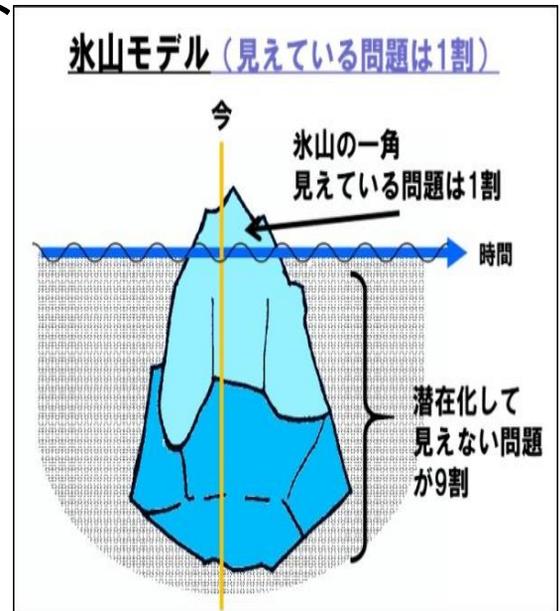
ヒヤリ・ハットとは、重大な災害や事故に直結する一歩手前の出来事を言います。思いがけない出来事に「ヒヤリ」「ハットした」が言葉の由来といわれています。

一つの重大事故の背景には300ものヒヤリ・ハットが存在するといわれています。表面化していないので見逃される事が多く、表面化した時には重大な事故につながります。

右の図で言うと氷山の沈んでいる部分がヒヤリ・ハットです。

例えば以下の事例。

- ・穿刺孔からのわずかな出血
 - ・プライミング液による床の濡れ
- 一見、ささいな事のようにですが、気付かず見逃してしまうと、**大量出血**や**転倒**につながります。



「透析室からのお願い」

透析中の重大事故として、「透析の針が抜ける」や「穿刺孔からの出血」があります。どちらも早期に発見することが重要です。

透析室では、患者さんに**透析中はシャント肢を布団から出していただくこと**をお願いしています。安全に透析を受けていただくためにご協力をお願いします。